



# 西念寺だより 長月号

令和2年9月5日

〒610-0331 京田辺市田辺北里29番地

TEL 0774-62-1027 0774-63-2912



## 秋のお彼岸が近づいて参りました

暑さ寒さも彼岸までと申しますが、災害級と言われた今年の猛暑もようやく収まり、まだまだ収束の兆しが見えないコロナウイルスの感染予防対策と残暑は続くものの、夕方になると「キキキキ・・・」というヒグラシの鳴き声に混じって、マツムシやスズムシの声が聞こえるなどようやく秋の訪れを感じる今日この頃です。

さて、コロナウイルスの感染拡大はなかなか収束の徴候が見えず、京田辺市でも39名の感染者が発生するなど、不安が払拭できない状況が続いています。

そのために様々な場面で自粛生活が求められてきました。普段の買い物でさえ人数や時間を制限され、フィジカルディスタンスをとるなど、不便な生活が続いています。映画やコンサート、スポーツイベントに外出等々、それまで当たり前に行っていたことが、今回のコロナ禍で決して当たり前ではないことに改めて気付かされました。

先人達の努力により戦後の困難な状況から急速に発展してきた現在の当たり前の生活のありがたみを肌で感じ、感謝が足りないことに気付かされました。そういう意味で、今回のコロナ禍は貴重な経験となりました。普通に歩けること、普通に食事ができること、蛇口をひねれば水が出ること、スイッチを押せば明かりがつくこと・・・数えればきりがなく、日々の生活は感謝に満ち溢れています。これを機に、普段の生活を見直し何事にも感謝することの大切さを日常の生活の中で活かしていきたいものです。



寄贈 竹村伊久美様

間もなく秋のお彼岸がやって参ります。

古来よりお彼岸の中日、秋分の日には太陽が真西に沈む日、阿弥陀さまの西方極楽浄土に思いをはせ、極楽浄土に往生することを願うとともに、お浄土におられる御先祖さまを供養するようになりました。

また、お彼岸はさとりを開く修行の期間ともされています。お墓参りをし、お念仏を唱えて御先祖さまを供養すること以外にも、人に優しい言葉や笑顔で接



昨年秋彼岸の様子から

する(和顔愛語)、社会のために奉仕する等、人に悦びや安らぎを施す善い行いも含まれます。私たちには、頭で理解できていても実践できていないことがたくさんあります。仏教では、頭だけでなく身体でも理解すること、つまり実践が重要な要素になります。

単に教えを学ぶだけではなく、日々の修行という実践が伴うのが仏教の在り方です。善行を積む姿を極楽浄土から見てくださっている阿弥陀さまや御先祖さまが、あなたの人生を理想的な生き方へと導いてくださると思います。

是非、お彼岸には御家族揃ってお墓参りをし、善行に励み、今生かされている事に感謝して充実した毎日をお送りいただければと存じます。

**裏面に続く**





## 【お地蔵盆について】

今年も夏休みの最後を飾る行事、「地蔵盆」が各所で行われました。コロナウイルス感染予防の観点から、今年は例年に比べ半減しましたが、22日～23日を中心に多くの地蔵盆を回らせていただき、誠にありがとうございました。

「延命地蔵菩薩経」の拝読の後、お地蔵さんの役割というお話をさせていただき、楽しい一時を過ごさせていただきました。

なお、お寺のお地蔵様にも御供をいただきました。誠に有り難うございました。厚く御礼申し上げます。



寄贈：北川美代様

北川晴雄様	菱田孝子様	古川宏(なかよし地蔵)様
深田地蔵様	一休が丘自治会様	新田辺西住宅自治会様
子安地蔵様	杳脱地蔵講様	匿名希望様 (順不同)

## 【秋彼岸の日程について】

3月の春彼岸会はコロナウイルスの感染拡大で止むなく参拝者をお迎えせず住職のみで執り行わせていただきました。現在もまだまだ感染の予防対策が必要なことには変わりありませんが、手指のアルコール消毒や検温、フィジカルディスタンスの確保等による飛沫感染予防を講じることで、各種行事の実施が可能な状況も見えて参りました。

十日盆をはじめお盆行事も無事に終えさせていただき、また今月より写経会も再開させていただく予定です。

そこで、秋彼岸会を下記のように例年より時間短縮して実施させていただく予定です。御多用のこととは存じますが、御参詣くださいますようお願い申し上げます。

なお、今後急激に感染が拡大した場合等には、急遽中止させていただく場合もあるかと思っておりますので、その場合は御容赦のほどお願い申し上げます。

- ・ 19日(土) 彼岸の入り 施主別回向法要 御回向賜りました方々の施主別回向
- ・ 22日(火) 中日法要 午後1時～ お彼岸回向  
法話 副住職  
午後2時頃 解散予定  
午後5時～ 田辺・一休ヶ丘戦没者慰霊法要
- ・ 25日(金) 彼岸結願 施主別回向法要 御回向賜りました方々の施主別回向

## 【永代祠堂料御寄進のお知らせ】

香村侃彦様より香村勝様の三回忌に際し、永代祠堂の御寄進をいただきました。誠に有り難うございました。

- ・ 永代祠堂料 金50万円 為 誠諦院薫誉孝道勝信大姉菩提(故 香村 勝 様)  
施主 香村侃彦様

## 【院号料御寄進のお知らせ】

大崎宏様より大崎佐和子様の御逝去に際し、また、香村侃彦様より御自身と御内儀の久子様の院号授与に際し、院号(什器什物)料の御寄進をいただきました。

誠に有り難うございました。

- ・ 院号(什器什物)料 金35万円 為 慈徳院円誉浄光和信大姉菩提(故大崎 佐和子 様)  
施主 大崎 宏 様
- ・ 院号(什器什物)料 金70万円 為 中正院侃誉忠岳純道居士(香村侃彦様)  
為 凌雲院道誉松香久信大姉(香村久子様)  
施主 香村侃彦様